

## 第394回 長野放送番組審議会

1. 開催年月日 平成20年9月3日(水) 午前10:30より

2. 開催場所 長野市岡田町131-7

株式会社長野放送会議室

3. 委員の出席

○委員総数 10名

○出席委員数 9名

○出席委員の氏名(敬称略・委員は50音順)

委員長 宮本 忠長

副委員長 中村 重一

副委員長 松田 幸子

委員 大橋 俊夫

委員 小出 貞之

委員 小松 正俊

委員 塚田 芳樹

委員 中島 道生

委員 丸山 仁也

4. 放送事業者側出席者

相崎 由松(代表取締役社長)

堀 眞一(専務取締役・報道局制作局担当)

関 義仁(取締役編成局・番組審議会担当兼編成局長)

飯 嶋 憲彦(編成局編成部長兼視聴者室長)

伊 藤 晴彦(制作部副部長)

山 口 慶吾(番組審議会事務局長)

5. 議題

NBS月曜スペシャル

「北信濃 風だより～山路智恵の絵手紙～」

7月7日(月)午後7:00～7:54放送

6. 番組の内容

絵手紙作家として活躍中の東京の山路智恵さん(27)が、「山路智恵絵手紙美術館」などで関わりの深い栄村を訪ね、春から初夏の北信濃の風景をみずみずし

い感性で描いていく姿や村人たちと交流する姿を追った。

#### 7 審議の概要

- ・ 山路さんの優しさと力強さを兼ね備えた作品が素晴らしかった。
- ・ 絵手紙の魅力や奥深さを感じた。
- ・ 本人の人柄もあって心和むほのぼのとした番組になっていた。
- ・ 絵手紙で村おこしを図る栄村お姿を知った。
- ・ 栄村と言えば「豪雪」であるが、番組でも冬の映像を入れて欲しかった。
- ・ 山路さんの旅日記という軽いスケッチとしては楽しめたが、番組で何を言いたかったのか、という感想を持った。